

# 花のワルツ

庭に色違いのボタンが3株あって、春を過ぎころに揃って咲くと、たいへん豪華な雰囲気を感じる。でも牡丹の花弁は大きく柔らかいので、雨に弱い。また、そのころは雑草の伸びも速く、芝生に根で広がるカタバミ等は採るのに苦労するし、採っても採っても生えてくる。ある日、芝生に這いつくばってのその作業中ひょいと顔を上げた時、牡丹の花の前の芝生でバレエを踊る絵、はどうだろう、「花のワルツ」と思った。



## ステップ 1

絵の構成がなかなか纏まらないまま、パソコンで庭の牡丹の写真を用意し、ネットの無料画像からバレエダンサー画像2枚をコピーした。

## ステップ 2

予めパソコン内にテンプレートとして作成・保存している、縦横比が画用紙 F8 サイズと同じ用紙に、まず庭の画像を挿入 (図 1)。写真を引き伸ばして、F8 サイズ用紙上の背景の構成を決める (図 2)。写真を拡大/縮小する場合には縦/横の比率が変わらないように注意を払うことが大切。さもないと写真がゆがんでしまう。



## ステップ 3

次に、**図 2** に 2 枚の「バレリーナ画像」を装入する**図 3**。挿入された「バレエa」の背景を除去して左右反転する**図 4**。また「バレエb」についても背景を削除する。2つのバレエダンサー画像を、背景に合わせて、位置・大きさを目分量で調整して出来上がり**図 5**。

## 絵画制作

右の写真のように**図 5**を参考にしてサイズ F8 の絵の絵を描いた。芝生に這いつくばりながら想像してた夢が叶った思いである。**図 5**では光の位置/方向、それに遠近感が、背景と2つのバレエダンサー画像についてバラバラであり、それを調整/修正、影を補い、さらに、2つのバレエダンサーの衣装も合わせて製作した。

## 追記

ワード画面上の画像をクリックして表示されるタブ「図ツール 図の形式」に含まれるリボンを多用するので、リボンそれぞれの機能を理解していると、絵の構成が容易になると思う。

